

平成24年度第2回侵略的外来種リスト作成会議 参考資料3-2(侵略的外来種リスト(仮称)の動物の候補種リスト(案)より「魚類」)  
 既存文献から一律に候補と考えられるものを抽出し、一覧にしたものであり、侵略的外来種リスト(仮称)の掲載種と決定したものではない。さらに情報  
 収集や精査をし、最終的な掲載種を選定する。  
 動物については、魚類のほか、哺乳類・鳥類・両生類・爬虫類・昆虫類・陸生節足動物・その他無脊椎動物等の分類群についても、  
 掲載種の対象として検討を行う。

参考資料2-1

侵略的外来種リスト(仮称)動物の候補種リスト(魚類)(案)

国内外来種

2012.11.20版

No	定着状況	利用	和名	学名	外来法	W100	GISD	都道府県	備考
1	A未定着		シーラカリア	<i>Petromyzon marinus</i>					
2	A未定着		ガビ類	<i>Atractosteus Lepisosteus</i> の全種				滋賀、佐賀	
3	B定着初期		シロハアロケ	<i>Osteoglossum bicirrhosum</i>					沖縄でのみ定着か。
4	A未定着		エーブルイフ	<i>Aloa pseudoharengus</i>					
5	B定着初期		オサナコ	<i>Achellognathus macropterus</i>	要注意			滋賀	
6	Dまん延期		タリカバラナゴ	<i>Rhodeus ocellatus ocellatus</i>	要注意	日本			
7	C分布拡大期		ウツキョ	<i>Ctenopharyngodon idellus</i>	要注意	日本		滋賀、愛媛、熊本	繁殖は利根川等大規模河川に限られる。
8	C分布拡大期		アサギ	<i>Mylopharyngodon piceus</i>	要注意				繁殖は利根川等大規模河川に限られる。
9	A未定着		ティンカ	<i>Tinca tinca</i>					
10	C分布拡大期		コケソ	<i>Aristichthys nobilis</i>					繁殖は利根川等大規模河川に限られる。
11	C分布拡大期		ハクソ	<i>Hypophthalmichthys molitrix</i>					繁殖は利根川等大規模河川に限られる。
12	B定着初期		ハ・タニオ	<i>Danio albolineatus</i>					沖縄でのみ定着。
13	B定着初期		ヒフタニオ	<i>Danio rerio</i>					沖縄でのみ定着。
14	B定着初期		アヒレ	<i>Tanichthys albonubes</i>					沖縄でのみ定着。
15	A未定着		レッドネズミ	<i>Cyprinella lutrensis</i>					
16	A未定着			<i>Leuciscus idus</i>					
17	A未定着		ユーラシアソノ	<i>Phoxinus phoxinus</i>					
18	A未定着		ロチ	<i>Rutilus rutilus</i>					
19	A未定着		ラウト	<i>Scardinius erythrophthalmus</i>					
20	Dまん延期		ドンヨ	<i>Misgurnus anguillicaudatus</i>					国内の同種集団との識別が困難なため、詳細は不明。
21	Dまん延期		カサドンヨ	<i>Paramisgurnus dabryanus</i>	要注意			愛知、愛媛	
22	B定着初期		ヒメドンヨ	<i>Lefua costata</i>					
23	A未定着		ヒラニア類	<i>Catoprin, Pygocentrus, Serrasalmus</i> の全種				滋賀	
24	A未定着		ヒメドンヨ	<i>Glyptoperichthys gibbiceps</i>					
25	B定着初期		マラウリカ	<i>Liposarcus dsjunctivus</i>	要注意				<i>Pterygoplichthys dsjunctivus</i> としてGISD、沖縄でのみ30年以上前から確認。
26	A未定着		スノフレコ	<i>Pterygoplichthys ansitsi</i>					
27	A未定着		カサドンヨ	<i>Pterygoplichthys multiradatus</i>					
28	A未定着		アマゾンセイルフィッシュ	<i>Pterygoplichthys pardalis</i>					
29	A未定着		Pterygoplichthys属	<i>Pterygoplichthys spp.</i>					
30	A未定着		フクロフクロ	<i>Ameiurus nebulosus</i>	未判定				
31	C分布拡大期		キリキリ	<i>Ictalurus punctatus</i>	特定			熊本	
32	A未定着		フクロフクロ	<i>Pylodictis olivaris</i>	未判定				
33	A未定着		ヨロバナマス	<i>Silurus glanis</i>	要注意			滋賀	
34	A未定着		ウオケキ	<i>Clarias batrachus</i>	要注意	IUCN			
35	B定着初期		ヒナマス	<i>Clarias fuscus</i>					沖縄でのみ30年以上前から確認。
36	A未定着		シナユキマス	<i>Coregonus lavaretus maraena</i>					
37	C分布拡大期		ニギマス	<i>Oncorhynchus mykiss</i>	要注意	日本、IUCN		北海道、青森、熊本	北海道を除き定着はごく一部の地域に限られる。
38	C分布拡大期		フクロフクロ	<i>Salmo trutta</i>	要注意	日本、IUCN		北海道、滋賀	北海道では広く定着している。
39	A未定着		タイセイヨクサ	<i>Salmo salar</i>					北海道を除き定着はごく一部の地域に限られる。
40	C分布拡大期		カマス	<i>Salvelinus fontinalis</i>	要注意			北海道、滋賀	定着はごく一部の地域に限られる。20年以上前から確認。
41	B定着初期		レイクワト	<i>Salvelinus namaycush</i>					栃木県中禅寺湖のみで定着。20年以上前から確認。
42	A未定着		ノサンバク	<i>Esox lucius</i>	特定			佐賀	
43	A未定着		マキハク	<i>Esox masquinongy</i>	特定			佐賀	
44	A未定着		ハク科	<i>Esocidae spp.</i>	未判定			佐賀	
45	B定着初期		ハレ	<i>Odonesthes bonariensis</i>					
46	Dまん延期		ガヤ	<i>Gambusia affinis</i>	特定	日本、IUCN		滋賀、京都、佐賀、熊本	
47	A未定着		カマクラ	<i>Gambusia holbrooki</i>	未判定				
48	A未定着			<i>Phalacrocer caudimaculatus</i>					
49	C分布拡大期		クツ	<i>Poecilia reticulata</i>	要注意			熊本	温泉地や温排水に局所的に定着。
50	B定着初期		カチモ	<i>Poecilia sphenops</i>					全身黒の品種がブラックモーリーとして流通。
51	C分布拡大期		ソドテ	<i>Xiphophorus helleri</i>					本州では温泉水に局所的に定着。沖縄では1960年代から定着。
52	A未定着		ムフツ	<i>Xiphophorus maculatus</i>					
53	C分布拡大期		クナギ	<i>Monopterus albus</i>					
54	B定着初期		インデ	<i>Pseudorasbora parva</i>					沖縄でのみ定着。
55	A未定着		カマクラ	<i>Lates niloticus</i>	要注意	IUCN			
56	C分布拡大期		タリカ	<i>Lateolabrax sp.</i>	要注意			愛媛	
57	A未定着		カマクラ	<i>Morone americana</i>					
58	A未定着		カマクラ	<i>Morone saxatilis</i>	特定				
59	A未定着		カマクラ	<i>Morone chrysops</i>	特定				
60	A未定着		カマクラ	<i>Maccullochella peelii</i>	要注意				
61	A未定着		カマクラ	<i>Macquaria ambigua</i>	要注意				
62	A未定着		カマクラ	<i>Siniperca chuatsi</i>	特定				
63	A未定着		カマクラ	<i>Siniperca scherzeri</i>	特定				
64	Dまん延期		カマクラ	<i>Lepomis macrochirus</i>	特定	日本			
65	C分布拡大期		カマクラ	<i>Micropterus dolomieu</i>	特定	日本		滋賀、京都、佐賀	
66	Dまん延期		カマクラ	<i>Micropterus salmoides</i>	特定	日本、IUCN			
67	A未定着		カマクラ	<i>Gymnocephalus cernuus</i>	未判定				
68	A未定着		カマクラ	<i>Perca fluviatilis</i>	特定				

69	A未定着	ハイパーチ	<i>Sander lucioperca</i>	特定			
70	A未定着	ヨーロッパイ	<i>Sparus aurata</i>				
71	A未定着	アスネツクグリッド	<i>Cichla ocellaris</i>				
72	B定着初期	コウイコウグリッド	<i>Cichlasoma nigrofasciatum</i>				沖縄でのみ定着。
73	A未定着	メキカモル	<i>Cichlasoma urographthalmus</i>				
74	B定着初期	コバテクロミ	<i>Copadichromis</i> sp.				沖縄でのみ定着。
75	B定着初期	ヘミクロミ属	<i>Hemichromis</i> spp.				沖縄でのみ定着。
76	A未定着	ブルーティピア	<i>Oreochromis aureus</i>				
77	C分布拡大期	カサメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>	要注意	IUCN		局所的に長期間にわたって定着。
78	C分布拡大期	ナイルティピア	<i>Oreochromis niloticus</i>	要注意		愛知、熊本	局所的に長期間にわたって定着。
79		カサメ属	<i>Oreochromis</i> spp.				
80	B定着初期	オトファリクス・リトバテス	<i>Otopharynx lithobates</i>				沖縄でのみ定着。
81	A未定着		<i>Sarotherodon occidentalis</i>				
82	B定着初期	ティピア・ブツェコフエ	<i>Tilapia buttikoferi</i>				沖縄でのみ定着。
83	A未定着	スネツクティピア	<i>Tilapia mariae</i>				
84	B定着初期	ジルティピア	<i>Tilapia zillii</i>				局所的に長期間にわたって定着。
85	B定着初期	ヨコマドコ	<i>Micropercops swinhonis</i>				
86	A未定着	ラウンドコピ-	<i>Neogobius melanostomus</i>				
87	C分布拡大期	マクロポダ	<i>Macropodus chinensis</i>				局所的に長期間にわたって定着。
88	Dまん延期	カムルチ-	<i>Channa argus</i>	要注意		青森、愛媛、熊本	
89	C分布拡大期	コウイ	<i>Channa asiatica</i>	要注意		愛媛	局所的に長期間にわたって定着。
90	C分布拡大期	タイワンドシヨ	<i>Channa maculata</i>	要注意		愛媛	局所的に長期間にわたって定着。
91	A未定着	コラスネークヘッド	<i>Channa marulius</i>				

利用については、比較的大量に生きた個体が流通するものに を付けた。

外来法(特定:特定外来生物、要注意:要注意外来生物、未判定:未判定外来生物)

国内外来種

No	定着状況	利用	和名	学名	外来法	W100	GISD	都道府県	備考
1			コイ	<i>Cyprinus carpio</i>		IUCN			自然分布との区別が困難。
2	Dまん延期		ケンコロウナ	<i>Carassius cuvieri</i>					自然分布との区別が困難。
3			キンナ	<i>Carassius auratus langsdorffii</i>					富山県に移入。侵入年代は不明。
4			ニコロウナ	<i>Carassius auratus grandoculis</i>					千葉県に移入。侵入年代は不明。
5			ツリナゴ	<i>Tanakaia lanceolata</i>					静岡県に移入。侵入年代は不明。
6			アヲネテ	<i>Tanakaia limbata</i>					静岡県に移入。侵入年代は不明。
7	C分布拡大期		カサテ	<i>Acheilognathus rhombeus</i>					霞ヶ浦では30年以上前に定着。
8			イモシタナゴ	<i>Acheilognathus cyanostigma</i>					富山、岡山、熊本の各県、四国に移入。侵入年代は不明。
9			アヒシタビラ	<i>Acheilognathus tabira tabira</i>				青森	青森県、島根県に移入。侵入年代は不明。
10			アヒシタビラ	<i>Acheilognathus tabira erythropterus</i>					青森県に移入。侵入年代は不明。
11			ヒナナゴ	<i>Acheilognathus typus</i>					長野県、静岡県に移入。侵入年代は不明。
12	C分布拡大期		イサカ	<i>Ischikauia steenackeri</i>					
13	C分布拡大期		ハス	<i>Opsarichthys uncirostris uncirostris</i>				愛媛	
14	C分布拡大期		オウカ	<i>Zacco platypus</i>					
15	C分布拡大期		カワム	<i>Nipponocypris temminckii</i>					
16	C分布拡大期		ヌム	<i>Nipponocypris sieboldi</i>					
17	C分布拡大期		アヲハク	<i>Rhynchocypris lagowskii</i>					北海道に移入。30年以上にわたって定着。
18			カハク	<i>Rhynchocypris oxycephalus</i>					神奈川県に移入。
19			ウグイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>					屋久島に移入。侵入年代は不明。
20	Dまん延期		モコ	<i>Pseudorasbora parva</i>				青森	
21			シナイモコ	<i>Pseudorasbora pumila pumila</i>					北海道に移入。局所的に50年以上にわたって定着。
22	Dまん延期		ヒツカ	<i>Sarcocheilichthys variegatus microoculus</i>					
23			ムキツク	<i>Pungtungia herzi</i>					愛媛
24	Dまん延期		ウモロ	<i>Gnathopogon elongatus</i>					
25			ウモロ	<i>Gnathopogon caeruleuscaens</i>					東京都ほか3県に移入。侵入年代は不明。
26			ゼゼラ	<i>Biwia zezera</i>					関東、新潟、九州で移入。霞ヶ浦では1960年代に初認。
27			カマツカ	<i>Pseudogobio esocinus</i>					青森県、静岡県、兵庫県で移入。侵入年代は不明。
28			ウツキ	<i>Abbottina rivularis</i>					関東地方ほか3県で移入。霞ヶ浦では1960年代に確認。
29			スナゴイ	<i>Hemibarbus longirostris</i>					山陰地方と静岡県で移入。侵入年代は不明。
30			コイ	<i>Hemibarbus barbus</i>					静岡県で移入。侵入年代は不明。
31			イモロ	<i>Squalidus gracilis gracilis</i>					神奈川県、静岡県で移入。侵入年代は不明。
32			ウモロ	<i>Squalidus chankaensis biwae</i>					関東平野、静岡県、高知県で移入。侵入年代は不明。
33			シマシマ	<i>Cobitis biwae</i>					栃木県、静岡県で移入。侵入年代は不明。
34			シマシマの大型種	<i>Cobitis</i> sp. 1					笛吹川(山梨)と奥多摩湖(東京)で移入。侵入年代は不明。
35	B定着初期		ウツキ	<i>Noemacheilus barbatus toni</i>					北海道南西部、宮城県、福島県に移入。
36			イナシマ	<i>Lefua nikonis</i>					青森県に移入。侵入年代は不明。
37			ギキ	<i>Pseudobagrus nudiceps</i>					秋田県ほか7県に移入。侵入年代は不明。
38	Dまん延期		ウツキ	<i>Silurus asotus</i>				青森	
39			ウツキ	<i>Liobagrus reinii</i>					岩手県に移入。侵入年代は不明。
40	Dまん延期		ウツキ	<i>Hypomesus nipponensis</i>					
41	Dまん延期		アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>					琵琶湖のアユが全国に移入。在来集団との識別は困難。
42			リュウキウアユ	<i>Plecoglossus altivelis ryukyensis</i>					沖縄の個体群は1970年代に絶滅。1992年に奄美大島の個体群が沖縄に再導入された。
43	Dまん延期		ウツキ	<i>Salvelinus leucomaenis</i>					
44	Dまん延期		ウツキ	<i>Oncorhynchus keta</i>					
45			ウツキ(ヤマ)	<i>Oncorhynchus masou masou</i>					各地に放流されているが、詳細は不明。
46			ウツキ(アマ)	<i>Oncorhynchus masou ishikawae</i>				鳥取	各地に放流されているが、詳細は不明。
47	C分布拡大期		ヒツマ	<i>Oncorhynchus masou subsp. 1</i>					中禅寺湖と木崎湖に移入。中禅寺湖では1906年に移入の記録がある。木崎湖では明治時代。
48	B定着初期		イロ	<i>Gasterosteus aculeatus</i>					青森県内の非分布地域への移入。
49			ウツキ	<i>Gasterosteus microcephalus</i>					岐阜県、兵庫県で移入。侵入年代は不明。
50	C分布拡大期		ウツキ	<i>Oryzias latipes</i>					
51			ウツキ	<i>Coreoperca kawamabari</i>				愛知、滋賀、愛媛	東京都、愛知県、滋賀県で移入。侵入年代は不明。
52	B定着初期		トコ	<i>Odontobutis obscura</i>					茨城県、神奈川県で移入。神奈川県は1998年に確認。
54			ウツキ	<i>Rhinogobius kuroda</i>					人為的な移動が生じているが、詳細不明。
55	A未定着		ウツキ	<i>Rhinogobius</i> sp. BW.				愛媛	
56			ウツキ	<i>Tridentiger brevispinis</i>				滋賀	東京都ほか4県で移入。滋賀県と山梨県以外は在来集団も存在する。侵入年代は不明。

利用については、比較的大量に生きた個体が流通するものに を付けた。

## 1. 候補種の抽出

「外来種ハンドブック」日本生態学会編(2002)の外来種リスト等を元に、日本に定着している外来種をリスト化した上で以下のものについて追記を行った。

特定外来生物と要注意外来生物。(下記 ~ で抽出された種で未判定外来生物にあたるものはその旨を記した。)

IUCNのワースト100(在来種を除く全種が既に 含まれている)。http://www.issg.org/database/species/search.asp?st=100ss&fr=1&str=&lang=EN  
Global Invasive Species Database 掲載種を追記する。

日本の侵略的外来種ワースト100(既に全種が 含まれている)。日本生態学会(2002)外来種ハンドブック。地人書館。  
都道府県の外来種リストに掲載されている種

北海道ブルーリスト2010, http://bluelist.hokkaido-ies.go.jp/

青森県(2006)青森県外来種対策学術調査報告書 - 青森県外来種リスト - .

千葉県外来種対策(動物)検討委員会(2010)千葉県の外来種(動物)の現状等に関する報告書。

愛知県、「自然環境の保全及び緑化の推進に関する条例」(以下「条例」という。)において、生態系に著しく悪影響を及ぼすおそれのある移入種

滋賀県、生態系に悪影響を及ぼす外来種・移入種(滋賀県で大切にすべき野生生物2000年版)

京都府外来生物情報、京都府外来生物リスト

兵庫県(2010)生物多様性に悪影響を及ぼす外来生物への対応, 兵庫県の生物多様性に悪影響を及ぼす外来生物リスト(ブラックリスト)(2010)

鳥取県生物学会(2007)鳥取県の外来性動植物のリスト(2007)。山陰自然史研究3:37-45。

徳島県「徳島県外来生物リスト」

愛媛県野生動植物の多様性の保全に関する条例に基づく侵略的外来生物の公表について http://www.pref.ehime.jp/h15800/gairaiseibutu/index.html、侵略的外来生物

佐賀県環境の保全と創造に関する条例、移入規制種、http://www.pref.saga.lg.jp/web/kurashi/\_1262/\_33058/\_33943/joureikiseishu.html

熊本県「くまもとの外来生物」

宮崎県内に生息・生育する特定外来生物等

『鹿児島県の絶滅のおそれのある野生動植物(鹿児島県レッドデータブック)』に掲載された移入種

沖縄県、改訂版レッドデータおきなわ - 動物編 - 付属資料(沖縄県の在来の生物に対して悪影響を及ぼす要因)

## 2. カテゴリー区分

### (1) 定着状況

A未定着:国内への定着情報がないもの。栽培、逸出や過去の一時的な生育を含む。

B定着初期:国内への定着が一部地域(5都道府県未満程度)、定着が確認されてからの時間が短い(20年未満程度)

C分布拡大期:国内の多くの地域(5都道府県以上程度)に定着しているが全域には拡大していない。一部地域への定着にとどまっているが、定着が確認されてから長い時間(20年以上程度)経過しているものを含む。

Dまん延期:全国的に分布しており、生育可能な立地・環境では普通に見られる。

## 3. 検討課題

### (1) 候補種の抽出方法

上記以外に参照すべきデータベースなど、特に未定着の種類について

### (2) カテゴリー区分の方法

定着状況や対策優先等の区分方法について

### (3) 個々の候補種のリストへの掲載の可否とカテゴリーの妥当性(平成25年度)